党要望に対する回答書

回答部局課名(福祉部 障害福祉課、都市計画部 都市計画課)

政党名	自民党川口市議会議員団
表題	人権・コミュニティ対策
要望番号	7 誰にでもやさしいまちづくりの推進
要望内容	道路・橋梁、公共施設・交通機関等インフラのバリアフリー
化を推進すると	ともに、市内外事業者と協力・連携し、「あいサポート運動」
やヘルプマーク	の周知など全市的な取り組みを推進すること。

回答 公共施設等のバリアフリー化推進につきましては、令和元年 5月に改定いたしました「川口市バリアフリー基本構想」において、バリアフリー化を重点的、一体的に推進する重点整備地区9地区について、道路、公園、建築物などのバリアフリー化に取り組むことを定めております。事業の推進にあたっては、川口市バリアフリー基本構想推進協議会及び同庁内推進委員会で意見等を聴取し、各施設設置管理者と計画期間10年間で実施する事業項目等について調整を図り、計画的なバリアフリー化を進めるとともに、重点整備地区以外の地域においても、事業者等へバリアフリー化の促進について、積極的に働きかけて参ります。

「あいサポート運動」につきましては、この運動を実践していただく方を 養成する「あいサポーター養成研修」を平成31年3月から複数回開催して

おり、本研修を受講した市内事業者については、「あいサポート企業・団体」
として認定しているところでございます。今後も、障害を知り共に生きる地
域共生社会を目指すこの運動を広めるため、市内事業者等への周知に努めて
参ります。
また、「ヘルプマーク」につきましても、外見から分からなくても援助や配
慮を必要としていること、及び、周りに気づいてもらうことを目的としてい
ることから、現在、市ホームページ、「障害者週間記念事業ハートフェスタ」
や「あいサポーター養成研修」において周知を行っているところでございま
す。今後も引き続き、機会を捉えて、一層の普及啓発に取り組んで参ります。